

■まず、「①学校は楽しい」の質問に対して、児童の肯定的な回答が 97%、保護者の肯定的回答が 98%あることを素直に喜びたいと思います。数値の良さに慢心することなく、楽しい学校づくりについては、職員全体で努力を続けていきます。「②授業は分かりやすい」の質問に対して児童の肯定的な回答は、令和6年度7月実施 99%→令和7年度7月実施 100%。保護者の肯定的回答は、95%→98%でした。同様に「③地域の人とかかわって学ぶことができている」児童の肯定的な回答は、97%→100%。保護者の肯定的回答は、98%→97%でした。どちらも肯定的回答の割合の数値が高く、授業改善の取組や地域とともにつくる教育課程の編成について成果を上げることができているのではないかと考えています。しかし、「④家庭学習」「⑥あいさつ」については、改善傾向が見られるものの保護者の皆さんの肯定的回答の割合が、学校側の期待値よりも低く、取組の工夫と努力の必要性を感じています。また、「⑩メディアの約束を守る努力」については、令和6年度と令和7年度の保護者回答の比較において数値の落ち込みが気になるとともに、肯定的な回答の数値の低さが気になります。さらに、「⑤読書」については、児童、保護者ともに肯定的な回答の割合が、他のどの質問項目の数値よりも低くなっています。これらの部分については、学校の努力はもちろんのこと、学校と家庭の連携の積み重ねも必要であり、大切だと考えていますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。最後に児童質問「⑨学校にはいじめがない」に関する回答についてふれます。いじめについては、肯定的な回答の割合が昨年度よりも今年度、高くなっています。ただここに関しては、否定的な回答をした児童の割合 10%に注目しなければならないと思っています。10%が限りなく 0(ゼロ)%に近づいていくよう、取組の工夫と努力を積み重ねていきます。



■明倫小学校では今回のアンケート結果を真摯に受け止め、家庭や地域の力もお借りしながら、チーム明倫で子供たちを導き、その成長を支える取組の工夫・改善に努めていきます。ご協力、ありがとうございました。

*令和7年度後期(2回目)の学校評価アンケートは12月に実施する予定です。



キラリッ☆明倫っ子!!①

■10月19日(日)に行われた「みすみふるさと祭り」、総勢47人の明倫っ子たちがステージに立ちました。この47人は、自らステージに立って笑顔と元気を届けたいと名乗り出た子供たちで、どの子の態度も堂々としていて立派なものでした。

■「笑顔と元気を届ける」「笑顔であいさつ 毎日プラス1をアピールする」「11月15日に行われる学習発表会を多くの人に知ってもらう」という目標を達成した子供たちの顔は、充実感とほこらしさにあふれていました。



キラリッ☆明倫っ子!!②



10/20 5校時 脱穀を手伝う5年生



10/20 2校時 算数科「くり上りのあるたし算」について学ぶ1年生



10/22 5校時 総合的な学習の時間 中原蓬さんの生き方について学ぶ4年生



10/21 昼休みの豆つかみ大会 一心不乱に豆をつかむ2年生

オ
ー
供
プ
ン
と
大
ス
ク
ー
ル

★10/22 3・4校時 滝坂神楽舞について3・4年生が学びました。

